



特別栽培米
環境こだわり農産物

2018年 栽培日記

JA滋賀蒲生町



Vol.2 播種&出芽編

[2018.04.10]

今年は早々と桜が散ってしまいましたが、播種準備ができ、次は浸種と脱水と並行しながら播種作業が始まっています。早朝から準備を始め、夕方まで1日中播種作業は続きます。多い日には、1日で約5,000枚もの播種をするときもあります。



①

2階のコンベアに20枚ずつ重ねて並べ、エレベーターへ流していきます。



②

エレベーターで階下の全自動播種機に送られます。



③

最初に苗箱に床土を敷き、灌水します。



⑥

次に床土に薬剤を散布し、浸種・脱水した種子を播き、最後に覆土を被せます。



⑤



④



⑦

出来上がった苗箱は、15枚ずつ自動でパレットに積み込まれます。



⑧

パレットに詰まれた苗箱は、出芽室に運びます。出芽室内は、十分な湿度と室温30°Cに保たれます。出芽室に2~3日保管すると播種した苗箱から写真のように出芽します！



⑨